

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)				②充足件数 (常用、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	11月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	420件	5,167件	421件	99.8%	447件	5,459件	460件	97.2%	168件	1,559件	229件	73.4%
延岡	142件	1,808件	171件	83.0%	123件	1,666件	146件	84.2%	63件	463件	61件	103.3%
日向	97件	1,246件	102件	95.1%	98件	1,187件	110件	89.1%	36件	336件	33件	109.1%
都城	225件	2,618件	221件	101.8%	224件	2,546件	227件	98.7%	85件	886件	113件	75.2%
日南	79件	843件	78件	101.3%	75件	749件	72件	104.2%	33件	266件	31件	106.5%
高鍋	106件	1,268件	121件	87.6%	96件	1,111件	109件	88.1%	45件	355件	46件	97.8%
小林	86件	1,085件	105件	81.9%	80件	1,036件	91件	87.9%	34件	289件	23件	147.8%
宮崎労働局計	1,155件	14,035件	1,219件	94.7%	1,143件	13,754件	1,215件	94.1%	464件	4,154件	536件	86.6%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】

<前年同月比>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	70.3%	64.8%	84.0%	83.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	80件	688件	35件	228.6%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	61件	513件	67件	91.0%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	78.6%	92.1%	72.0%	109.2%
⑤正社員求人数	1,675件	16,351件	1,618件	103.5%
⑥正社員就職件数	212件	2,538件	222件	95.5%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	17件	158件	12件	141.7%

ハローワーク延岡

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	102件	8件	137.5%
②正社員求人数	510件	4,280件	480件	106.3%
③正社員就職件数	77件	925件	90件	85.6%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	1件	36件	5件	20.0%

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

ハローワーク日向

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	7件	67件	10件	70.0%
②正社員求人数	303件	2,847件	248件	122.2%
③正社員就職件数	46件	599件	55件	83.6%

ハローワーク日南

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	5件	48件	2件	250.0%
②正社員求人数	194件	1,724件	196件	99.0%
③正社員就職件数	38件	422件	48件	79.2%

ハローワーク都城

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	193件	31件	35.5%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	83.3%	93.9%	83.3%	100.0%
③正社員求人数	1,018件	8,444件	899件	113.2%
④正社員就職件数	142件	1,492件	136件	104.4%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	11件	124件	9件	122.2%

ハローワーク高鍋

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	2件	91件	5件	40.0%
②正社員求人数	317件	2,670件	239件	132.6%
③正社員就職件数	56件	628件	52件	107.7%

ハローワーク小林

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	5件	78件	12件	41.7%
②正社員求人数	278件	2,846件	271件	102.6%
③正社員就職件数	50件	599件	56件	89.3%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】(案)

<過去3年度実績との比較>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)			②充足件数 (常用、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~11月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~11月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	5,167件	5,566件	92.8%	5,459件	5,881件	92.8%	1,559件	1,831件	85.1%
延岡	1,808件	2,014件	89.8%	1,666件	1,790件	93.1%	463件	513件	90.3%
日向	1,246件	1,561件	79.8%	1,187件	1,479件	80.3%	336件	391件	85.9%
都城	2,618件	3,000件	87.3%	2,546件	2,984件	85.3%	886件	946件	93.7%
日南	843件	1,030件	81.8%	749件	876件	85.5%	266件	328件	81.0%
高鍋	1,268件	1,468件	86.4%	1,111件	1,224件	90.8%	355件	412件	86.1%
小林	1,085件	1,210件	89.6%	1,036件	1,093件	94.8%	289件	308件	93.7%
宮崎 労働局計	14,035件	15,850件	88.6%	13,754件	15,326件	89.7%	4,154件	4,730件	87.8%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	64.8%	81.4%	92.2%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	688件	366件	188.0%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	513件	532件	96.5%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	92.1%	96.0%	95.9%
⑤正社員求人数	16,351件	15,439件	105.9%
⑥正社員就職件数	2,538件	2,763件	91.9%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	158件	146件	108.5%

ハローワーク延岡

重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	102件	78件	130.8%
②正社員求人数	4,280件	4,188件	102.2%
③正社員就職件数	925件	1,019件	90.8%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	36件	52件	69.2%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	67件	82件	81.7%
②正社員求人数	2,847件	2,667件	106.7%
③正社員就職件数	599件	726件	82.5%

ハローワーク都城

重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	193件	189件	102.1%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	93.9%	86.0%	109.2%
③正社員求人数	8,444件	7,999件	105.6%
④正社員就職件数	1,492件	1,633件	91.3%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	124件	98件	126.0%

ハローワーク日南

重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	48件	32件	150.0%
②正社員求人数	1,724件	1,736件	99.3%
③正社員就職件数	422件	499件	84.6%

ハローワーク高鍋

重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	91件	59件	154.2%
②正社員求人数	2,670件	2,454件	108.8%
③正社員就職件数	628件	683件	91.9%

ハローワーク小林

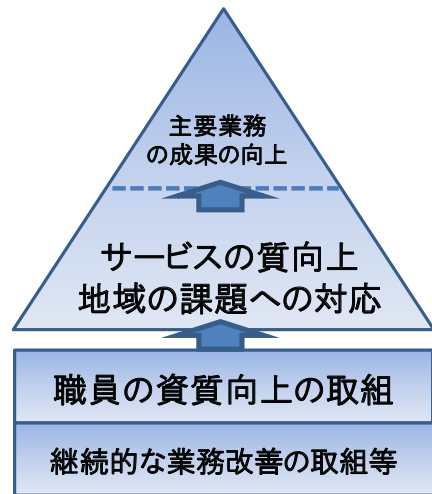
重点指標	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	78件	128件	60.9%
②正社員求人数	2,846件	2,521件	112.9%
③正社員就職件数	599件	656件	91.4%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)